

【主訴】腹部膨満、腹痛、嘔気、(意識障害、ショック)

【現病歴】26 歳の男性。数週間にわたる進行する腹部膨満感があったが、下痢はなかった。1 か月前の年次健康診断では、軽度のリンパ球増加と血小板減少 (12.3 万/mm³) を指摘された。尿検査は正常であり、来院 4 日前の再検査にて、Plt13.2 万/mm³、WBC は分画含め正常内であった。

来院の前の晩に5, 6本のフランクフルトソーセージを食べ、その少し後から軽度の腹痛が始まった。腹痛は夜間を通じて増悪、翌日には嘔気が出るようになった。その日の夕方、両親によって、意識が無く、口からコーヒー残渣様の物質が出ている状態で発見され、救急搬送となった。

救急隊到着時の身体診察上、刺激への反応鈍く、あえぎ呼吸あり。前処置薬なしで気管挿管、バッグによる酸素投与を行いながら、病院へ搬送。

ER 到着時の身体診察上、脈拍 (大腿動脈) 150/min、呼吸数 24/min、血圧は測定不能。到着から 22 分後、中心静脈カテの挿入中に脈拍消失し、CPR 開始。その 12 分後に血圧 87/70mmHg が得られ、胸骨圧迫は中止された。

尿中薬物、毒物のスクリーニングの結果は陰性。Lab Data は表 1, 2 参照。

覚醒が見られたので、fentanyl、vecuronium を投与。経鼻胃管にて、褐色の物質 200-300ml が吸引された。

CT：〈腹部、骨盤〉著明に拡張した腸管、フリーエアーやその他閉塞や腸重積を示唆する証拠無し。

〈頭部、胸部〉正常。Fig. 1

到着から二時間 40 分後、本院にへりにて搬送されてきた。

47 分間の搬送中、s BP79-116、d BP34-50、で変動していた。心拍は 125/min。静脈ルートが 4 本入っていた状態であった。

【既往歴】妄想型統合失調症 (16 歳時に診断。服薬コンプライアンス悪く、過去 3 年間にわたって精神病院に入院しており、週末は自宅泊していた。今回はその外泊中での発症)

右第四、五中手骨骨折 (数年前、喧嘩の際)

犬咬傷 (数年前)

【アレルギー歴】

【服薬歴】 clozapin (550mg)、valproic acid (2250mg)、glycopyrrolate (4mg、p.o.)

【家族歴】 弟：統合失調症。その他の精神疾患、DM、甲状腺疾患、心血管疾患、高血圧、消化器疾患、腎結石の家族歴は全て無し。

【生活歴】 喫煙(+)、飲酒(+)、違法薬物(-)

【職業】 屋外労働歴あるが、現在は無職

【入院時現症】

<P/E>

<V/S> BP57/41mmHg, PR 127bpm, SpO₂ 95%(100% O₂)

<外観> 鎮静、人工換気下。痛み刺激に反応(-)

<頭頸部> 瞳孔 round、6mm、左右差なし。対光反射 sluggish、角膜反射(-)、頸部硬直(-)

<胸部> 呼吸音正常、心雑音(-)

<腹部> 筋性防御(+)、膨満(+)、打診にて鼓音。

<四肢> 両下腿冷たく、蒼白。皮膚に斑点(-)。橈骨動脈にて拍動は触れるが、大腿動脈、足背動脈は触れない。

<入院時検査>

血液検査: Table1、2 参照

【入院後経過】

輸液、アドレナリン iv、ノルアドレナリン iv、によって BP120/86mmHg まで回復。Vancomycin、levofloxacin、metronidazole 継続。

本院到着後 30 分のこの時点で、ある手技が施行された。



Fig.1 腹部、骨盤部造影 CT

広範な大腸の拡張と壁の軽度の肥厚が見られる。小腸では見られない。
上腸間膜動脈への造影剤の集積(Aの矢印)

下大静脈の扁平化(Bの矢印) = 腹圧の上昇 or 血管内容量の減少

Table 2. Blood Gas Values.

Variable	Reference Range, Adults, This Hospital*	Day of Admission, Other Hospital	On Admission, This Hospital
Fraction of inhaled oxygen		1.000	1.000
Venous blood gas			
pH	7.32-7.45	6.80	6.93
Partial pressure of carbon dioxide (mm Hg)	35-50	88	66
Partial pressure of oxygen (mm Hg)	40-90	52.7	63
Oxygen saturation (%)		52.8	
Base excess (mmol/liter)		-24.5	-20.2
Arterial blood gas			
pH	7.32-7.45	6.88	7.01
Partial pressure of carbon dioxide (mm Hg)	35-42	77	63
Partial pressure of oxygen (mm Hg)	80-100	381	281
Oxygen saturation (%)		99.5	
Alveolar-arterial gradient		249	
Base excess (mmol/liter)		-20.5	-15.7

* Reference values are affected by many variables, including the patient population and the laboratory methods used. The ranges used at Massachusetts General Hospital are for adults who are not pregnant and do not have medical conditions that could affect the results. They may therefore not be appropriate for all patients.